

令和 8 年二級建築士学科試験 合格発表後のコメント

本日、2026 年二級建築士学科本試験の合格発表がありました。

合格された皆様、本当におめでとうございます。

＜令和 8 年二級建築士 学科試験＞ ※（ ）内は前年のデータです。

【実受験者数】16,082 人（16,383 人）

【合格者数】6,829 人（6,698 人）

【合格率】42.5%（40.9%）

今年度の合格基準点は

総得点 60 点、

学科Ⅰ（計画）14 点

学科Ⅱ（法規）13 点

学科Ⅲ（構造）13 点

学科Ⅳ（施工）13 点 でした。

合格基準点は、総得点は 60 点、計画を除く科目が 13 点、計画は 14 点で、TAC の予想から計画が 1 点切りあがりました。

昨年に続いてひとつの科目で合格基準点が切りあがり、計画が若干易しい問題だったという結果です。

合格率は 42.5%で、昨年の 40.9%から微増ですが、ほぼ例年どおりの 40%です。合格者数は前年の 6,698 人より少し増加し 6,829 人となりましたが、令和 3 年の 8,219 人と比べると減少傾向が続いています。

しかし、確認申請の厳格化や省エネ計算の義務化など社会情勢をみると、二級建築士のニーズはますます高まっております。合格した方は、希少性のある、価値ある資格の第一関門を突破した！と自信を持ってください。

また、残念ながら涙を飲んだ方、来年はぜひ雪辱を果たしましょう。二級建築士の学科試験は、過去問に重点があることは、間違いありません。今年弱かった科目をあと何点かだけあげれば合格できますので、自分が弱かったな、と思うところを高める作戦をいまから考えていきましょう。

資格の学校 **TAC**

令和 8 年 二級建築士 学科試験

無事、製図試験に進むことが出来た方は、残りあと 3 週間です。あと一歩前へ進みましょう。仕事をしながら、学業をしながらと、忙しい中資格に挑戦している方が大半です。

一年でたった一度の試験です、今年なんとしても一発で合格を勝ち取るよう、最善の努力をしていきましょう。

皆さんの頑張りが実ることを祈っています。

TAC 建築士講座

令和8年8月24日